

ジャパンクラシックベンチプレス選手権大会

2017年10月28-29日

写真・報告：IPF国際審判

物江 毅

全国から330名の選手が集い、栃木県真岡市フォーシーズン静風の特設会場で今年度のJCBP大会が開催された。二面開催であったが、IPF認定品となったブルラック及び丁寧な拵えのプラットフォームという国際大会も開催可能なステージで二日間にわたり熱戦が展開された。

私は大会直前に来場できないJPA阿南技術委員長から、大会実行委員長代行を命じられ、殆どB面に張り付いてGood lift操作と写真撮影に従事した。

B面報告

今大会、女子選手のエントリーが48名あり、10/28初日B面の第一セッションABCの三グループで試合が遂行された。

Aグループ 47kg級 & 57kg級

47kg級M2に出場した宮本智子選手(ヴィテンののいち)は全日本大会復帰戦であったが、強さは健在でM2日本記録となる82.5kgで優勝、一般で優勝した選手の記録を20kgも上回る圧勝であった。

57kg級では一般クラスで福島未里選手(F·T·GYM)が95kgで優勝。第三試技で挑んだ日本新105.5kgは残念ながら失敗であったが、こちらも圧勝。M1優勝は伊藤千帆選手(K'sGYM)80kg、M2では酒巻知子選手(ストロングライン)72.5kg、M4では今大会女子選手最年長の伊川玲子選手(越谷市民プールTR)が55kgで優勝した。

Bグループ 52kg級

こちらも47kg級同様M2の木場恵美子選手(湘南BP)が強く85kgで優勝。一般で優勝した藤原のどか選手の77.5kgを上回る強さを見せてくれた。同級2位には10年ぶりくらいに全日本大会出場の伝説の強豪・岩城千尋選手(新潟TC)が75kgで入った。一般とM1にダブルエントリーした西川亜紀子選手(チーム鉄腕)はアームレスリングで日本有数の強豪である。今回記録は72.5kgで、一般で2位、M1で優勝という結果であった。同級M3

では石橋愛子選手(ストロングライン)が三試技とも





成功、60kgで優勝した。

C グループ 63kg級以上

63kg級一般は実力者が揃い、大変見応えがあった。ただ一昨年の全日本B P及びJ C B P大会の同級覇者・石橋茜選手(ストロングライン)の力が抜群んでおり、97.5kgで優勝、第三試技では105.5kgの日本新に挑んだが惜しくも失敗であった。以下、2位は山下彩選手(K's GYM)90kg、3位奥谷由香選手(K's GYM)87.5kg、4位にはM 2とダブルエントリーした石田みどり選手(サンプレイF C)85kg(M 2優勝)、5位同記録体重差で上田早穂選手(ちからこぶ)、6

位田島瞳選手(BIG FIVE)77.5kgという結果であった。上田さんと田島さんはいずれも第一、二試技を落とし、第三試技でやっと生還、いずれも国内でも指折りの強豪であり、今後是非とも巻き返していただきたい。

72kg級はM3とダブルエントリーしたBPの女王・澤千代美選手(パワーハウス)が、84kg級では徳武恵美選手(TXP)が段違いの強さを見せてそれぞれ圧勝。+84kg級でも一般とM1にダブルエントリーした小松麻実選手(有光自動車)が優勝した。

D・E・F グループ 66kg級

一般とJRとのダブルエントリー、Eグループで試技をした本堂正達選手(個人)は、三試技成功で第三試技は175kgのJR日本新まで記録を伸ばした。当然JRでは圧勝である。イケ面の本堂選手はとても170kgを上げる外観には見えない。F.Pも142.13と素晴らしい。

Eグループの結果を睨みながら一般のFグループの試技が開始された。昨年の同大会覇者・リトニア世界B P大会同級王者の福田将志選手(ストロングライン)は、安定した試技で157.5 - 165-167.5に成功し暫定3位





で試技を終えた。本堂選手よりも体重が軽い久米亮平選手(個人)は第二試技 165kg成功後、175kgにUPし逆転を狙ったが失敗4位となった。このクラスで指折りの強豪斎藤敬太選手(BURST LIMIT)は 160-170に成功後、第三試技 177.5kgを申請、力からすると決して無理な重量とは思われない。試技が開始された。177.5kgのバーベルはややスムーズさを欠きながらも最後まで押し切られた。判定は主審が白、両副審が3の理由で赤、腰の浮きと思われた。本堂選手の優勝が決まった瞬間である。

10月29日

G・H・Iグループ 83kg級

一般は、福島勇輝選手(F-T.GYM)と鈴木優選手(パワーライン)とのガチンコ対決となった。福島選手は190-200と成功したが、腰の付きがやや不安定で、かつ体重も80.75kgと軽く、完調ではない様に見受けられた。一方の鈴木選手は195-202.5と順調に成功、調子はよさそうである。1.15kg体重が軽い福島選手は第三試技 202.5kgを申請、これを必死に押し上げ成功。鈴木選手は205kgに挑み途中で止まってしまい、福島選手の優勝が決まった。試合後「今できる最善を尽くしました!」と福島さんは語っておられた。児玉大紀選手の後継者と目される福島選手、練習不足な中で苦労して栄冠を勝ち取った。価値ある勝利である。この一般クラスは7位まで180kgを超えるという近年まれにみるハイレベルであった。人気者松永浩二選手はMCもこなし、試合でもパフォーマンスを披露してくれたが、肩の故障などで完調には遠く、172.5kgで9位という結果であった。

A面報告

A面については風張徹選手が撮影&編集しユーチューブにUPしたビデオ映像を拝見しての報告とさせていただく。とても綺麗な映像で、大会の雰囲気が伝わってきた。

10月28日

59kg級

絶対王者の東坂康司選手(K's GYM)に、愛知の強豪・小笠原泰司選手(パワーライン)、TXPで練習をしている井上卓選手(個人)、藤田雄二選手(ストロングライン)らが挑むという試合形式になった。藤田君は第一試技 145kgを慎重に押し上げ成功、第二試技 150kgもさほど重くなく押し切ったが腰が浮いたと見え両副審が赤判定。井上選手は147.5-152.5と順調に成功。小笠原選手は第一試技 155kgを押し切ったが、藤田君同様腰の浮きを撮られ両副審が赤判定、第二試技で同重量を落ち着いて決めた。東坂さんは、第一試技 157.5kgに成功したが、あまり軽いという印象ではなかった。第二試技 160kgは途中で止まり失敗。

勝負の第三試技、藤田君は暫定3位を狙い 152.5kgに挑むが失敗。小笠原さんは 160kgに挑み渾身の力でこれを押し上げ成功、暫定トップに立つ。体重が小笠原さんよりも重い東坂さん、井上選手は 162.5kgに挑むも押し切れず、小笠原さんの優勝が決まった。

74kg級

今回も世界BP界の絶対王者・児玉大紀選手と鈴木佑輔選手のガチンコ対決となった。

鈴木さん 200-205をとても綺麗なフォームで軽く成功、まだ余裕があるように見受けられた。一方児玉さんも 202.5-212.5を簡単に成功、同じく余裕の試技で





ある。

第三試技鈴木さんは 215kgを申請、第二試技までと違いやや受けに失敗したのかプレスコールに対してフライング気味にプレスするが、直ぐにバーは止まり失敗。

児玉さんは日本記録となる 221kgを申請、こちらも押し切れず記録は 212.5kg止まりであった。優勝児玉さん、2位鈴木さんに続き 3位となったのは第三試技で 175kgに成功した野村晃史選手。かつてジャパンオープン B P 大会で児玉さんに次ぐ 2位が指定席であった実力者が J C B P 大会に戻ってきてくれた。本当に嬉しいことである。

10月 29 日

93kg級

毎回大接戦をする長谷川直輝選手 (K's GYM 横浜) と高取征爾選手 (ゴールドジム名古屋金山) の中に斎藤学選手 (苦小牧マッスルクラブ) が加わり、三つ巴の戦いとなった。

斎藤選手は第一試技 195kgを軽く成功、第二試技 205kgはやや二段上げとなり危なかったが成功した。高取選手は第一試技 207.5kgに綺麗に成功したが、第二試技 215kgは途中で止まり失敗。長谷川君は第一試技 205kg、第二試技 215kgを軽く上げるのだが、胸の留がやや甘く、主審のプレスコールにややフライング気味でプレスしているようにビデオでは見受けられた。森川主審は二試技とも赤判定であったが、両副審が白で 2 試技とも成功。

第三試技で斎藤さんは 207.5kgを申請、これを頑張って押し上げ成功暫定 2 位で試技を終えた。高取さんは重量増加せず 215kgに再挑戦、第二試技同様途中で潰れ失敗 3 位となった。優勝を決めた長谷川君は日本記録の 220.5kgを申請、観客が固唾をのんで見守る中試技が開始されたが、途中で止まり失敗という結果であった。

105kg級

このクラス常勝の武田裕介選手 (TXP) が今回は 120kg級にエントリーしたため、混戦が予測された。

優勝は M2 とのダブルエントリーの伊藤智選手 (K's GYM) で 212.5kg、長年故障に苦しんできたが M2 になってからの一般クラスの優勝、本当に素晴らしいことだと思う。

2 位はこのクラス毎回上位入賞の定連・金井誠基 (プレスタ)、第一試





技 207.5kgに成功後、体重差逆転を狙い第二、三試技で2125kgに挑むも失敗。3位は山下保樹 (K's GYM)、190-197.5と順調にとり、第三試技では2位を狙い210kgに挑戦し押し切ったが両副審が赤判定（腰の浮きか？）で失敗であった。

120kg級

105kg常勝の武田裕介選手が210-220に成功、優勝決定後の第三試技では日本記録の228kgに挑んだがあと一步押し切れなかった。古賀宏和選手 (BEAST GYM) は205-207.5と

堅実に成功し、第三試技で挙げれば暫定2位となる215kgに果敢に挑戦し成功、見事なチャレンジ精神であった。M2とのダブルエントリー湯浅正信選手 (THE CHAMPIONS) が205-215とこちらも軽く取り、後述するがルール上問題がある220.5kgのM2日本記録に第三試技で挑戦したが押し切れず3位という結果となった。

+120kg級

ビデオがUPされておらず、結果のみ報告させていただく。

一般は、永田聰選手 (THE CHAMPIONS) と石井孝敏選手 (たいそうべや SC) の昨年の東京大会同様のガチンコ対決が期待されたが、石井さんが欠場で永田さんの一人旅となった。永田さんは220-237.5(日本新)と順調に成功後、第三試技では大台の240kgにも成功、ダントツの優勝であった。2位は190kgで一宮正博選手 (TG フリー ウエイト)、3位は海老田旭選手 (TXP) 167.5kgという結果であった。

ここで大会技術委員長代行の立場で報告させていただく。今大会、試合自体は大変に盛り上がったが、一部ダブルエントリーの選手の重量申請について、AB両面の陪審員、進行補助、MCに下記の技術委員会通達が徹底されておらず、結果的に複数の選手に大変ご迷惑をおかけしてしまい、大変申し訳ない事となった。



以下に本年1月の技術委員会通達を貼り付ける。

以下引用

技委発第16-1号通達 平成29年1月1日 関係各位 技術委員長 阿南 喜裕(公印省略) ルール変更に関する通達
現在運用されているJPAルールを下記のとおりに変更します。今回の通達に関する運用は2017年1月1日から
としますので、ご理解の上、周知徹底をお願い致します。

日本記録の取り扱いに関して

- ① 各種全日本選手権では、大会タイトルの記録更新は500g単位、それ以外のタイトルでは通常の2.5kg単位での更新とする。
- ② 上記①に併せて、ダブルエントリー等で複数カテゴリー(一般とその他(ジュニア、マスターズ等)との併催時)にエントリーする際は、一般カテゴリーの新記録時のみ、端数500g単位での記録更新を認める。
- ③ ただし、上記②の場合、一般カテゴリー以外の新記録時は、通常通り2.5kg単位での記録更新を認める。

引用終わり

つまりダブルエントリーの場合、一般的な日本記録挑戦以外は500g単位の端数での挑戦は認められないという事である。このレポートを書いている時点でJPA技術委員会から、JCBP大会の正式結果が発表されていないが、11月上旬現在で、技術委員会で今大会の結果をどのように判定するか検討中のためである。

色々な事があった本年のJCBP大会であるが、2019年5月日本開催予定の世界BP大会(F&N)に向けて、今後の日本BP界の更なる発展を期待したい！！



2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

No.	カテゴリ	階級	氏名	所属	生年	検量	BP1	BP2	BP3	ベスト	順位
5	一般	47	福村 彩	個人	1986	46.10	55.0	60.0	62.5	62.5	1
3	一般	47	大平 亜希	パワーハルク	1969	46.40	55.0	57.5	57.5	57.5	2
4	一般	47	瀧澤 和子	個人	1961	46.85	40.0	45.0	47.5	45.0	3
2	JR	47	菊地 雅	TXP	1998	46.85	55.0	60.0	65.5	60.0	1
1	JR	47	川上 茉佑	個人	1995	45.95	50.0	52.5	55.0	55.0	2
3	M1	47	大平 亜希	パワーハルク	1969	46.40	55.0	57.5	57.5	57.5	1
7	M2	47	宮本 智子	ヴィテン ののいち	1967	45.90	75.0	80.5	82.5	82.5	1
8	M2	47	柴田 昌美	ストロングライン	1965	46.20	50.0	55.0	57.5	57.5	2
9	M2	47	小島 良美	個人	1963	45.65	50.0	52.5	55.0	52.5	3
10	M2	47	門明 麻美	元気クラブ	1967	45.40	45.0	47.5	50.0	47.5	4
4	M2	47	瀧澤 和子	個人	1961	46.85	40.0	45.0	47.5	45.0	5
15	一般	52	藤原 のどか	明石ベンチプレス同好会	1992	51.70	72.5	77.5	82.5	77.5	1
12	一般	52	西川 亜紀子	チーム鉄腕	1976	51.35	67.5	72.5	75.0	72.5	2
11	一般	52	早乙女 麻季	個人	1975	49.50	65.0	70.0	70.0	65.0	3
13	一般	52	吉原 育子	ノーリミット	1983	51.60	57.5	62.5	67.5	62.5	4
14	一般	52	糸井 千都香	TXP	1972	50.70	47.5	50.0	52.5	50.0	5
16	一般	52	高荷 祐美	ビッグタートル深谷	1984	51.30	45.0	47.5	50.0	47.5	6
12	M1	52	西川 亜紀子	チーム鉄腕	1976	51.35	67.5	72.5	75.0	72.5	1
17	M1	52	西村 政子	個人	1974	50.55	62.5	67.5	70.0	67.5	2
11	M1	52	早乙女 麻季	個人	1975	49.50	65.0	70.0	70.0	65.0	3
18	M2	52	木場 恵美子	湘南BP	1962	50.30	80.0	83.5	85.0	85.0	1
20	M2	52	岩城 千尋	新潟トレーニングセンター	1964	48.15	67.5	70.0	75.0	75.0	2
19	M2	52	府瀬川 由幾	個人	1960	51.20	30.0	35.0	37.5	37.5	3
21	M3	52	石橋 愛子	ストロングライン	1953	48.45	55.0	57.5	60.0	60.0	1
22	M3	52	島田 裕子	個人	1957	49.60	32.5	35.0	35.0	35.0	2
23	M4	52	栗原 初音	越谷市民プールトレーニングジム	1945	51.20	40.0	42.5	45.0	42.5	1

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

No.	カテゴリ	階級	氏名	所属	生年	検量	BP1	BP2	BP3	ベスト	順位
58	一般	59	小笠原 泰司	パワーライン	1972	56.65	155.0	155.0	160.0	160.0	1
65	一般	59	東坂 康司	K's GYM	1979	58.50	157.5	160.0	162.5	157.5	2
66	一般	59	井上 卓	個人	1985	59.00	147.5	152.5	162.5	152.5	3
67	一般	59	藤田 雄次	ストロングライン	1984	58.65	145.0	150.0	152.5	145.0	4
50	一般	59	森木 翼	マッスルプロダクション	1999	58.70	145.0	153.0	153.0	145.0	5
61	一般	59	山岸 広明	THE CHAMPIONS	1985	58.80	140.0	145.0	147.5	140.0	6
60	一般	59	高田 勇二	湘南BP	1965	58.15	120.0	130.0	145.0	130.0	7
62	一般	59	渡辺 雄介	ATCフィットネス	1988	58.50	120.0	130.0	135.0	130.0	8
64	一般	59	溝尾 元洋	個人	1980	58.45	120.0	127.5	127.5	127.5	9
59	一般	59	石川 達也	KING BULL	1986	58.75	120.0	120.0	127.5	127.5	10
51	一般	59	伊藤 達也	BURST LIMIT	1994	58.85	125.0	132.5	142.5	125.0	11
63	一般	59	原田 高志	BURST LIMIT	1979	48.65	105.0	112.5	120.0	120.0	12
57	一般	59	岩瀬 泰介	帝京平成大学ベンチプレスサークル	1988	58.95	110.0	120.0	125.0	120.0	13
53	一般	59	石井 墨	個人	1973	57.55	100.0	110.0	115.0	110.0	14
54	一般	59	谷田 守	個人	1969	58.45	100.0	105.0	110.0	110.0	15
56	一般	59	平山 弘毅	個人	1985	58.75	100.0	107.5	110.0	107.5	16
55	一般	59	吉澤 英太郎	元気クラブ	1974	58.75	100.0			失格	-
50	SJr	59	森木 翼	マッスルプロダクション	1999	58.70	145.0	153.0	153.0	145.0	1
51	JR	59	伊藤 達也	BURST LIMIT	1994	58.85	125.0	132.5	142.5	125.0	1
52	JR	59	山本 佳諒	拳上集団	1995	56.55	85.0	92.5	92.5	85.0	2
71	M1	59	吉野 公二	個人	1969	58.40	122.5	127.5	130.0	127.5	1
69	M1	59	松本 宗晴	TEAM RED VOLTAGE	1974	58.65	125.0	125.0	127.5	125.0	2
68	M1	59	木村 淳	トレーニングスタジオコア	1971	58.90	105.0	112.5	120.0	120.0	3
53	M1	59	石井 墨	個人	1973	57.55	100.0	110.0	115.0	110.0	4
54	M1	59	谷田 守	個人	1969	58.45	100.0	105.0	110.0	110.0	5
70	M1	59	鹿嶋 千誉	BIG GUNS	1972	57.30	120.0	120.0	120.0	失格	-
55	M1	59	吉澤 英太郎	元気クラブ	1974	58.75	100.0			失格	-

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

No.	カテゴリ	階級	氏名	所属	生年	検量	BP1	BP2	BP3	ベスト	順位
93	M1	66	亀谷 充男	瀬野川トレーニングクラブ	1971	65.65	155.0	162.5	167.5	162.5	1
113	M1	66	小竹 謙司	MAT	1977	65.10	120.0	140.0	150.0	140.0	2
117	M1	66	湯山 聰	チーム愛媛	1977	65.50	140.0	145.0	145.0	140.0	3
116	M1	66	渡辺 匠宏	THE STRONGEST WARRIORS	1977	65.45	130.0	135.0	140.0	135.0	4
114	M1	66	柘植 信人	神岡パワーリフティングクラブ	1974	65.35	125.0	130.0	132.5	130.0	5
118	M1	66	染谷 義彦	個人	1975	64.95	115.0	122.5	125.0	115.0	6
94	M1	66	菅野 達也	仙台市体育館PC	1973	64.75	100.0	100.0	110.0	100.0	7
115	M1	66	畠間 義則	個人	1969	65.75	110.0	110.0	110.0	失格	-
126	M2	66	山城 旭	個人	1961	64.30	155.0	160.0	160.0	155.0	1
125	M2	66	室田 陽一郎	K's GYM横浜	1967	64.50	140.0	145.0	156.0	145.0	2
124	M2	66	堀田 剛正	THE CHAMPIONS	1961	64.35	130.0	135.0	140.0	135.0	3
122	M2	66	外山 尚人	湘南BP	1959	65.35	130.0	135.0	140.0	135.0	4
121	M2	66	東 博志	個人	1963	63.80	125.0	130.0	135.0	130.0	5
123	M2	66	外山 和彦	湘南BP	1961	62.30	115.0	115.0	117.5	115.0	6
119	M2	66	池上 健	サンプレイフィットネスセンター	1961	64.40	110.0	115.0	117.5	115.0	7
120	M2	66	岡崎 正昌	元気クラブ	1963	65.60	100.0	105.0	110.0	110.0	8
127	M2	66	小笠原 正雄	元気クラブ	1961	64.45				失格	-
128	M3	66	辻 安彦	マッスルプロダクション	1957	63.00	135.0	140.0	142.5	140.0	1
136	M3	66	神岡 俊輔	元気クラブ	1957	65.40	125.0	127.5	127.5	125.0	2
129	M3	66	関根 隆信	ストロングライン	1955	64.80	92.5	97.5	102.5	102.5	3
134	M3	66	宇谷 正紀	フジモトジム	1948	62.80	95.0	100.0	105.0	100.0	4
131	M3	66	長澤 修一	横濱ベンチ・ラバーズ	1956	64.40	95.0	100.0	105.0	100.0	5
130	M3	66	井波 栄治	個人	1951	64.95	92.5	97.5	100.0	100.0	6
135	M3	66	飯野 充	チームミラクル	1954	65.20	95.0	100.0	102.5	100.0	7
132	M3	66	小笠原 真一	湘南BP	1949	64.50	92.5	95.0	97.5	95.0	8
133	M3	66	佐藤 恵二	京都パワーリフティングクラブ	1952	65.35	140.0	140.0	140.0	失格	-
140	M4	66	小島 広之	コスマスポーツ	1942	64.95	115.0	117.5	117.5	115.0	1
137	M4	66	佃 忠和	K's GYM横浜	1944	64.70	105.0	105.0	115.0	105.0	2
139	M4	66	菅谷 道夫	個人	1947	65.05	95.0	100.0	105.0	105.0	3
138	M4	66	小山 義雄	越谷市民プールトレーニングジム	1937	65.40	77.5	80.0	82.5	80.0	4

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 28日(土):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

No.	カテゴリ	階級	氏名	所属	生年	検量	BP1	BP2	BP3	ベスト	順位
142	SJr	74	籠瀬 怜威	K's GYM	1999	72.45	125.0	130.0	135.0	135.0	1
141	SJr	74	益子 直己	作新学院高等学校	1999	72.50	115.0	125.0	135.0	125.0	2
150	JR	74	石井 尚紀	B.A.D.	1995	69.45	157.5	157.5	157.5	157.5	1
146	JR	74	福田 忠浩	マッスルプロダクション	1996	73.40	147.5	152.5	155.0	155.0	2
145	JR	74	菊地 洋介	K's GYM横浜	1995	72.20	140.0	147.5	152.5	152.5	3
147	JR	74	杉山 侑也	BURST LIMIT	1994	73.40	140.0	147.5	157.5	147.5	4
144	JR	74	柳田 雅彦	湘南BP	1994	71.55	130.0	135.0	140.0	140.0	5
149	JR	74	鈴木 錦太	TXP	1996	69.10	120.0	130.0	140.0	130.0	6
143	JR	74	吉田 瑞規	ストロングライン	1995	70.20	120.0	125.0	130.0	130.0	7
151	JR	74	岡本 悠	B.A.D.	1996	72.25	120.0	130.0	140.0	130.0	8
148	JR	74	谷澤 直紀	TXP	1995	72.60	120.0	130.0	142.5	130.0	9
200	M4	74	市川 勲	個人	1947	72.50	110.0	112.5	115.0	115.0	1
199	M4	74	諸星 孝夫	湘南BP	1945	72.50	105.0	110.0	112.5	110.0	2
198	M4	74	三木 宣彦	チームC&M	1939	72.70	90.0	92.5	95.0	95.0	3
197	M4	74	照井 清	個人	1941	69.65	85.0	90.0	92.5	92.5	4
183	M2	74	藤川 慎吾	湘南BP	1967	72.00	165.5	170.0	172.5	170.0	1
184	M2	74	大橋 薫	NEC	1965	73.50	137.5	145.0	150.0	145.0	2
182	M2	74	井出 光弘	F.T. GYM	1961	73.10	135.0	140.0	140.0	140.0	3
179	M2	74	鶴田 一	K&Bジム	1962	73.75	132.5	137.5	140.0	137.5	4
187	M2	74	小倉 健二	パワエリジム	1966	72.15	132.5	135.0	137.5	135.0	5
180	M2	74	佐伯 博文	西部組	1964	72.65	130.0	135.0	135.0	130.0	6
185	M2	74	油井 弘光	クラブ ポイズン	1964	72.70	120.0	130.0	132.5	130.0	7
178	M2	74	碇 正一郎	個人	1961	73.80	110.0	115.0	115.0	110.0	8
189	M3	74	林 靖弘	マッスルプロダクション石川	1956	73.45	142.5	147.5	147.5	147.5	1
188	M3	74	渡辺 進	五泉フィットネスクラブ	1953	72.75	140.0	145.0	147.5	145.0	2
192	M3	74	大谷 重司	パワーハウス	1957	73.55	140.0	145.0	148.0	145.0	3
195	M3	74	平井 一雄	湘南BP	1957	72.00	140.0	142.5	142.5	140.0	4
194	M3	74	下山 洋二	横濱ベンチ・ラバーズ	1951	72.30	110.0	120.0	122.5	122.5	5
191	M3	74	大村 和久	トヨタ自動車(株)ボディビル部	1956	71.50	115.0	120.0	122.5	120.0	6
196	M3	74	みぶ 真也	I.W.GG	1957	73.25	105.0	110.0	112.5	110.0	7
193	M3	74	板垣 正美	KING BULL	1948	72.50	90.0	100.0	105.0	100.0	8
190	M3	74	桃井 雄二	チーム ミラクル	1957	72.70	100.0	110.0	110.0	100.0	9

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 29日(日):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 29日(日):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

No.	カテゴリ	階級	氏名	所属	生年	検量	BP1	BP2	BP3	ベスト	順位
236	M1	83	村上 恵造	マグナムフィットネスセンター	1973	82.50	160.0	170.0	180.0	180.0	1
234	M1	83	根本 裕徳	BIG FIVE	1971	82.80	157.5	162.5	162.5	157.5	2
235	M1	83	小口 浩毅	THE CHAMPIONS	1974	81.60	150.0	155.0	160.0	155.0	3
232	M1	83	秋本 博則	個人	1969	81.85	155.0	160.0	160.0	155.0	4
233	M1	83	渡会 英樹	KING BULL	1973	78.75	150.0	152.5	152.5	152.5	5
226	M1	83	内堀 健太	プレスタ	1975	81.95	150.0	155.0	157.5	150.0	6
237	M1	83	山下 卓也	K's GYM	1968	82.45	140.0	147.5	150.0	150.0	7
210	M1	83	渡邊 勝也	TXP	1973	82.60	150.0	150.0	160.0	150.0	8
228	M1	83	尾島 裕	個人	1973	82.30	140.0	145.0	145.0	140.0	9
209	M1	83	磯見 嘉一	個人	1973	81.00	135.0	140.0	140.0	135.0	10
227	M1	83	柿崎 忍	庄内パワーリフティングクラブ	1970	81.35	135.0	140.0	140.0	135.0	11
229	M1	83	金光 忠実	個人	1975	79.75	120.0	125.0	130.0	130.0	12
240	M1	83	大塚 実	個人	1968	78.45	120.0	120.0	125.0	125.0	13
231	M1	83	唐澤 仁	サンプレイフィットネスセンター	1972	81.10	120.0	122.5	125.0	122.5	14
239	M1	83	藤岡 靖和	ストロングライン	1976	78.25	110.0	120.0	120.0	110.0	15
238	M1	83	植田 篤	ノーリミット	1975	82.35	105.0	110.0	110.0	105.0	16
248	M2	83	軽部 敏浩	港腕パワークラブ	1965	81.50	160.0	162.5	165.0	165.0	1
247	M2	83	小島 勝信	THE CHAMPIONS	1966	82.75	160.0	165.0	167.5	165.0	2
211	M2	83	上月 敦雄	TXP	1961	78.90	155.0	155.0	165.0	155.0	3
244	M2	83	斎藤 寿和	越谷市民プールトレーニングジム	1967	80.65	145.0	152.5	155.0	155.0	4
245	M2	83	赤司 正仁	個人	1963	82.10	130.0	150.0	152.5	150.0	5
241	M2	83	笠原 正樹	チーム ミラクル	1965	81.55	130.0	137.5	142.5	142.5	6
249	M2	83	山根 淳	個人	1965	79.40	127.5	135.0	137.5	137.5	7
246	M2	83	小倉 正樹	ビックタートル深谷	1966	81.40	127.5	132.5	135.0	135.0	8
243	M2	83	石川 晃	ドゥ・スポーツプラザ豊洲	1961	78.75	110.0	115.0	117.5	117.5	9
242	M2	83	竹中 信介	個人	1965	79.70	110.0	112.5	112.5	110.0	10
252	M3	83	猪須 純一	トレーニングジムフリーウエイト	1954	82.15	155.0	160.0	160.0	155.0	1
254	M3	83	信原 英之	パワーハウス赤穂	1952	81.05	142.5	147.5	150.0	147.5	2
251	M3	83	南正覚 雅士	トレーニングジムフリーウエイト	1956	79.20	120.0	130.0	135.0	130.0	3
253	M3	83	藤本 章夫	フジモトジム	1949	76.85	110.0	112.5		112.5	4
255	M3	83	鷹野 和美	I.W.GG	1957	81.55	80.0	90.0	100.0	90.0	5
256	M4	83	飯田 康士	マッスルプロダクション	1943	82.10	120.0	132.5	135.5	135.5	1

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 29日(日):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 29日(日):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

No.	カテゴリ	階級	氏名	所属	生年	検量	BP1	BP2	BP3	ベスト	順位
265	M2	93	新屋敷 弘明	パワーハウス	1966	86.70	155.0	157.5	162.5	162.5	1
283	M2	93	佐野 修	個人	1963	90.80	147.5	152.5	155.0	155.0	2
282	M2	93	村中 悟	高岡TC	1964	92.40	155.0	162.5	162.5	155.0	3
264	M2	93	大黒 幸彦	拳上集団	1960	90.00	130.0	145.0	155.0	145.0	4
280	M2	93	齋田 誠	横濱ベンチ・ラバーズ	1960	91.10	120.0	125.0	130.0	130.0	5
281	M2	93	筒井 英光	速太郎道場	1964	91.05	110.0	117.5	122.5	122.5	6
286	M3	93	安楽 友宏	I.W.GG	1956	90.50	150.0	160.0	168.0	160.0	1
284	M3	93	杉崎 幹男	横濱ベンチ・ラバーズ	1948	90.35	115.0	120.0	125.0	120.0	2
285	M3	93	花田 隆	マッスルプロダクション	1953	88.60	85.0	95.0	100.0	95.0	3
287	M4	93	堀部 義広	個人	1947	85.25	95.0	100.0	105.0	100.0	1
323	一般	120	武田 裕介	TXP	1985	108.50	210.0	220.0	228.0	220.0	1
317	一般	120	古賀 宏和		1991	111.50	205.0	207.5	215.0	215.0	2
315	一般	120	湯浅 正信	THE CHAMPIONS	1962	112.60	205.0	215.0	220.5	215.0	3
321	一般	120	小原 一将	マッスルプロダクション	1991	115.60	190.0	200.0	210.0	200.0	4
316	一般	120	宮本 覚道	あかつき幼稚園	1978	109.70	175.0	180.0	190.0	190.0	5
318	一般	120	加瀬 智	K's GYM横浜	1991	114.20	177.5	185.0	190.0	190.0	6
320	一般	120	淵野 茂樹	個人	1977	116.80	190.0	200.0	200.0	190.0	7
319	一般	120	日垣 宏章	ノーリミット	1981	119.60	190.0	202.5	202.5	190.0	8
322	一般	120	高本 樹	TXP	1993	105.90	160.0	167.5	175.0	175.0	9
324	一般	120	川野 智成	パワーハウス山口	1980	112.30	170.0	180.0	180.0	170.0	10
312	JR	120	柏木 悠太郎	ストロングライン	1997	118.40	172.5	182.5	193.0	172.5	1
313	JR	120	名越 勇樹	BIG GUNS	1998	109.10	170.0	180.0	180.0	170.0	2
325	M1	120	西古 裕志	Power Line	1972	117.70	165.0	175.0	180.0	180.0	1
326	M1	120	中村 敏雄	TXP	1970	113.30	160.0	170.0	177.5	177.5	2
315	M2	120	湯浅 正信	THE CHAMPIONS	1962	112.60	205.0	215.0	220.5	215.0	1

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 29日(日):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風

No.	カテゴリ	階級	氏名	所属	生年	検量	BP1	BP2	BP3	ベスト	順位
295	一般	105	伊藤 智	K's GYM	1966	104.30	202.5	212.5	220.5	212.5	1
296	一般	105	金井 誠基	プレスタ	1972	98.45	207.5	212.5	212.5	207.5	2
300	一般	105	山下 保樹	K's GYM	1991	103.00	190.0	197.5	210.0	197.5	3
298	一般	105	遠藤 健太	仙台市体育館PC	1988	99.00	175.0	182.5	190.0	190.0	4
299	一般	105	阿久津 貴史	TXP	1982	101.20	180.0	190.0	197.5	190.0	5
297	一般	105	梅林 恭行	SUB STANCE[X]	1983	101.40	180.0	190.0	195.0	190.0	6
303	一般	105	中根 孝弘	個人	1971	103.50	170.0	180.0	185.0	185.0	7
302	一般	105	稻垣 匠真	個人	1991	103.80	180.0	185.0	192.5	185.0	8
301	一般	105	浜田 誠司	個人	1972	104.40	167.5	180.0	187.5	180.0	9
294	一般	105	中澤 穎郁	K's GYM	1966	96.95	170.0	177.5	180.0	177.5	10
292	一般	105	三宅 綾	個人	1970	96.05	160.0	167.5	172.5	172.5	11
291	一般	105	吉田 啓英	帝京平成大学ベンチプレスサークル	1973	94.90	155.0	165.0	170.0	170.0	12
293	一般	105	小野 和久	個人	1962	100.30	160.0	170.0		160.0	13
290	JR	105	瀧本 高博	B.A.D.	1996	98.90	180.0	190.0	193.0	190.0	1
289	JR	105	坂本 寛明	TXP	1996	103.20	150.0	165.0	175.0	165.0	2
288	JR	105	加藤 慎一	羽衣国際大学	1997	102.00	160.0	165.0	165.0	160.0	3
292	M1	105	三宅 綾	個人	1970	96.05	160.0	167.5	172.5	172.5	1
291	M1	105	吉田 啓英	帝京平成大学ベンチプレスサークル	1973	94.90	155.0	165.0	170.0	170.0	2
306	M1	105	吉松 武志	港腕パワークラブ	1968	104.00	157.5	160.0	165.0	165.0	3
307	M1	105	堀 康彦	個人	1968	101.40	145.0	152.5	160.0	152.5	4
305	M1	105	鍋田 洋一	THE CHAMPIONS	1968	102.50	135.0	145.0	152.5	152.5	5
308	M1	105	西田 昇一郎	新日鐵住金君津BB同好会	1976	103.10	145.0	150.0	155.0	150.0	6
295	M2	105	伊藤 智	K's GYM	1966	104.30	202.5	212.5	220.5	212.5	1
294	M2	105	中澤 穎郁	K's GYM	1966	96.95	170.0	177.5	180.0	177.5	2
293	M2	105	小野 和久	個人	1962	100.30	160.0	170.0		160.0	3
309	M3	105	高橋 勉	POWER BOMB! GYM	1955	97.55	140.0	142.5	150.0	150.0	1
310	M3	105	香西 和義	エイブルスポーツクラブ岡山	1956	98.90	120.0	130.0	130.0	120.0	2
311	M4	105	長島 義孝	京都パワーリフティングクラブ	1944	97.50	110.0	125.5	125.5	125.5	1

2017(平成29)年度 第18回ジャパンオープンベンチプレス選手権大会記録表

★N 大会(ノーギア)

平成29年 10月 29日(日):会場 栃木県真岡市 フォーシーズン静風